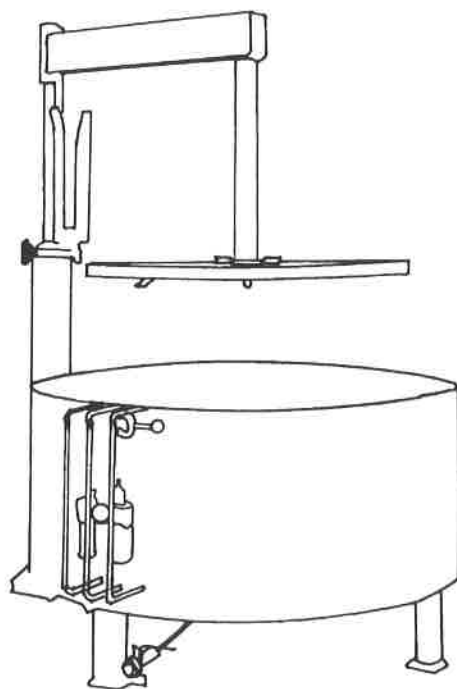


取 扱 説 明 書

チューブレスタイヤテストタンク TLT-1型



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求して下さい。



警 告

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用して下さい。
この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。



小野谷機工株式会社

目

次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1) 一般的な注意事項	2
4. 各部の名称と機能	3
(1) 各部の名称と機能	3
5. 取り扱い方法	4
(1) 始業点検	4
(2) チュープレスタイヤの場合	4
(3) タイヤチューブの場合	5
6. 定期点検	6
7. 故障と処置	6
8. 仕 様	7
9. 製品保証規定	8
(1) 保証規定	8
(2) 保証請求方法	8
(3) アフターサービスについて	9
(4) 設置(据付)及び移動について	9

1. まえがき

この度は弊社の「チューブレスタイヤテストタンク」をお買上頂き、誠にありがとうございます。
います。

本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用ください。

取扱説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、本機の適正な能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイールの損傷につながりますので、充分なご理解のうえ、正しくご使用ください。

また、この取扱説明書はいつでもご使用になれるように大切に保管しておいてください。

尚、取扱説明書・注意ステッカー等は大切に使用して頂き、万一紛失・汚損された場合には、速やかに購入の上、正しく保管・貼付してください。

2. 使用目的

このテストタンクは大型車及びライトトラックのタイヤのエアームレテストを行うことができるテストタンクです。

3. 危険・警告・注意事項



警告

この取扱説明書では「**危険**」「**警告**」「**注意**」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のため重要な事柄が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危険……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警告……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



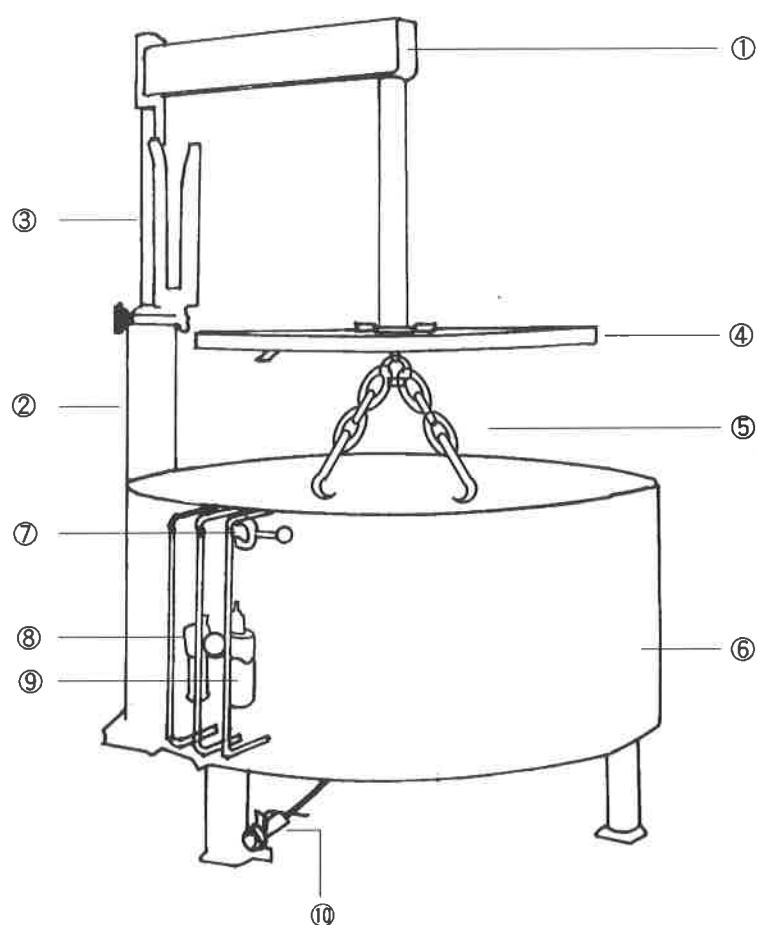
注意……取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1) 一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②このテストタンクの操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検及び定期点検は、取扱説明書の本文に従って、必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、テストタンクの使用を禁止し、お買上の販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤このテストタンクをタイヤのエアーマレ検査以外の目的に使用しないでください。

4. 各部の名称と機能

(1) 各部の名称と機能



No	名 称	機 能
1	ス イ ン グ ア ー ム	タイヤを左右に旋回するためのアーム
2	エ ア シ リ ン ダ ー	タイヤを吊り上げるためのエアシリンダー
3	ガ イ ド 板	アームをセンターで下げるためのガイド板
4	押 え 板	タイヤを沈めるための押え板
5	吊 り 下 げ フ ッ ク	タイヤを吊り上げるフック
6	タ ン ク	水を入れる水槽
7	操 作 バ ル ブ	アームを上下させるためのエアーの切替バルブ
8	オ イ ラ ー	シリンダー内にオイルを送るオイラー
9	F 、 R ユ ニ ッ ト	元圧の調整及び水抜き用レギュレーター、フィルター
10	ド レ ン バ ル ブ	タンクの水を排出するバルブ

5. 取り扱い方法

(1) 始業点検

毎日、作業前に始業点検を行ってください。

- ①テストタンク本体に外観上の異常(変形、破損、摩耗)はないか。
- ②各部のボルト、ナットに緩みはないか。
- ③エアーシリンダー、エアーホース、接続部等にエア洩れはないか。
- ④アームはスムーズに上昇下降及びスイングするか。
- ⑤吊り下げフックに亀裂、伸び等がないか。

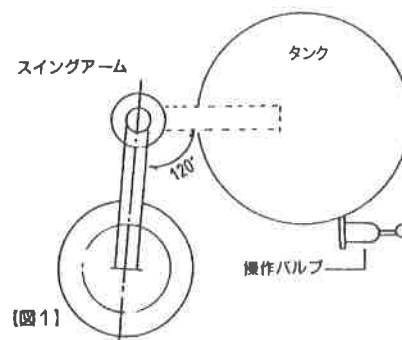


警 告

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全行うまでは、テストタンクの使用を禁止して、直ちにお買上の販売会社に連絡してください。そのままお使いになるとテストタンクの破損及び重大な事故につながる可能性があります。

(2) チューブレスタイヤの場合

- ①操作バルブを上側に切替え、タンクのセンターにあるスイングアーム、押え板を上昇させます。
- ②上昇したアームを(図1)のように120°位旋回させる。



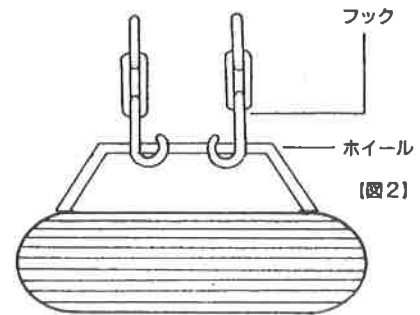
警 告

スイングアームを旋回する際は、周囲に人やものがないことを確認した上で行ってください。重大事故につながる恐れがあります。

- ③チューブレスタイヤを押え板の下に横倒しの状態に置く。
- ④操作バルブを下側に切替え、押え板を下降させます。

⑤吊り下げフックを(図2)のようにボルト穴に挿入します。

⑥操作バルブを上側に切替え、タイヤが少し持ち上がった状態で一端ストップし、安全を確認後、再度持ち上げます。



警 告

吊り下げフックを挿入し、タイヤを持ち上げる際、必ずタイヤが少し上がった状態で一端ストップし、確実にフックがきいているか確認してください。フックがはずれ重大な事故につながる危険性があります。

⑦スイングアームを旋回し、タンクのセンターでバルブを下側に切替え、押え板でタイヤを水中に沈めて、パンク、エア洩れ等の検査をしてください。

(3) タイヤチューブの場合

- ①操作バルブを上側に切替え、タンクのセンターにあるスイングアーム、押え板を上昇させます。
- ②エアで膨らましたタイヤチューブをタンクの水面上に置く。
- ③操作バルブ下側に切替え、押え板を下降させ、タイヤチューブを水中に沈めてパンク、エア洩れ等の検査をしてください。

6. 定期点検



警告

エア系統を点検する必要がある場合には必ず元圧を切り、エア抜きを行い、機械内の圧力がなくなったことを確認してから点検を行ってください。

期 間	点 検 箇 所	点検項目	点 検 要 領
毎 日	レギュレーター	調 整 圧	6～8kg / cm^2 になっているか
	フ ィ ル タ ー	ド レ ン	カップ内のドレンー水抜きを行う
	操 作 バ ル ブ	作 動	エア洩れはないか
	エ ア シ リ ン ダ	作 動	エア洩れはないか
	ス イ ン グ アーム	回 転	増し締めをする
	各ボルト・ナット	緩 み	増し締めをする
毎 週	オ イ ラ ー	オ イ ル	オイルの補給—タービン油(ISO-VG32)

7. 故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。

異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合のある場合には、お買上の販売会社へ御相談ください。

アームが上昇しない

エア源はつないでいるか

NO

エ ア 源 を つ な ぐ

↓YES

レギュレーターの調整は適当か

NO

6～8kg / cm^2 に 調 整 す る

↓YES

操作バルブにエア洩れはないか

NO

バ ル ブ の 交 換

↓YES

エアシリンダーにエア洩れはないか

NO

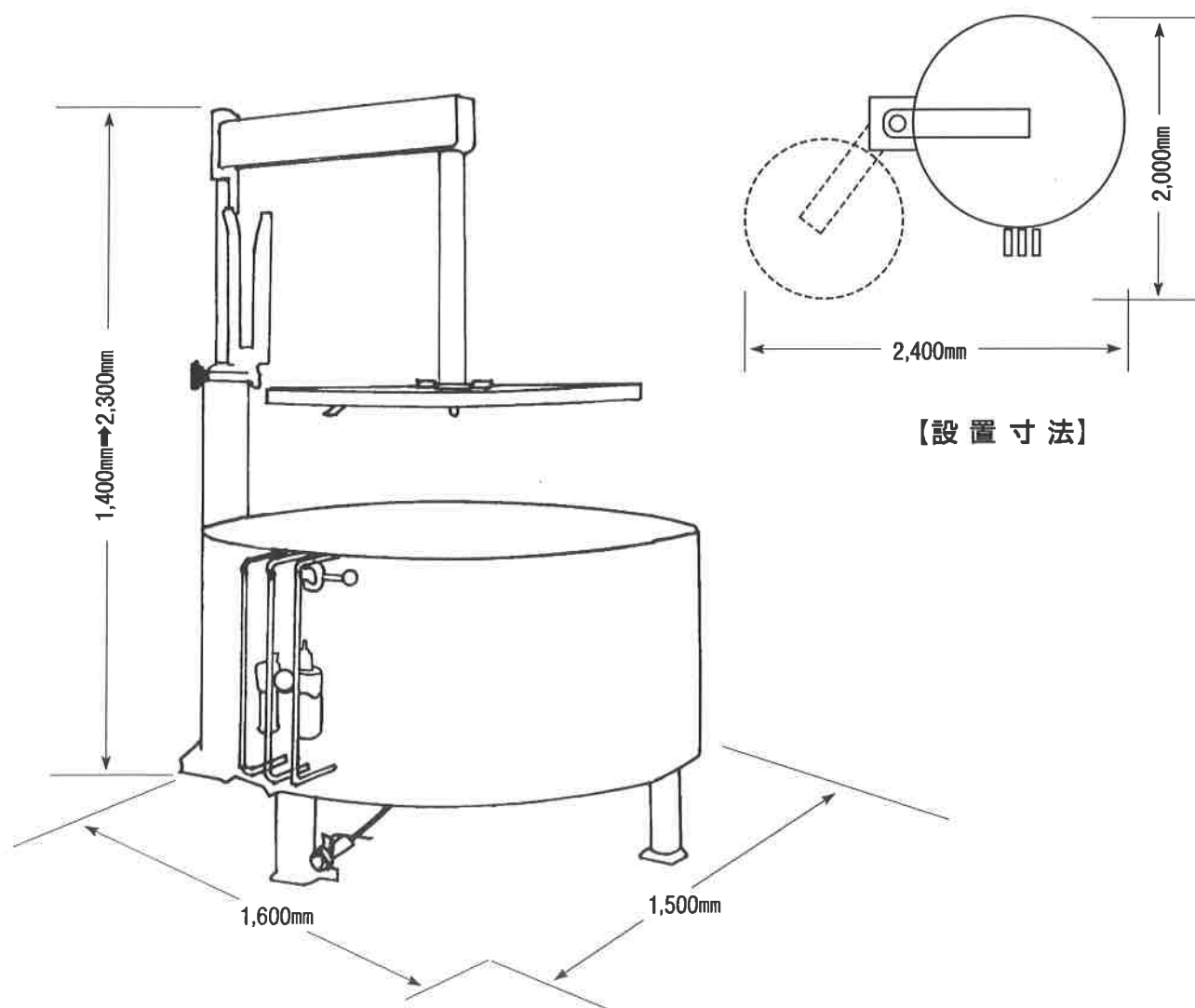
パ ッ キ ン の 交 換

↓YES

販売会社に御相談ください

8.仕様

適 応 タ イ ヤ	22.5" チュープレスタイヤまで
	22" チューブまで
空 圧	10kg/cm ² (設定圧力6~8kg/cm ²)
タ ン ク 容 量	0.75m ³
本 体 重 量	350kg



9. 製品保証規定

(1) 保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後1年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 etc)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の7項の故障と処置欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買上販売会社にお問い合わせ下さい。	
お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせ下さい。 型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式			
機 体 番 号			
購 入 年 月 日	年	月	日
販 売 会 社	社 名	担 当 者	
	住 所	電 話	
設 置 業 者	社 名	担 当 者	
	住 所	電 話	
故 障 日 ・ 状 況	年	月	日
	年	月	日

(4)設置(据付)及び移設について

本製品の設置(据付)及び移設は、お買上の販売会社へ依頼してください。

移設の場合は販売会社による点検を実施してください。

取扱説明書

品 名 チューブレスタイヤテストタンク

型 式 **TLT-1** 型

初 版 発 行 月 日	平 成 7 年 7 月 1 日
-------------	-----------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 年 月 日
-------------	--------------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 年 月 日
-------------	--------------------------------

改 訂 発 行 月 日	平 成 年 月 日
-------------	--------------------------------

編 集 兼 発 行 者	機 工 技 術 部
-------------	-------------------------------

発 行	小 野 谷 機 工 株 式 会 社
--------------------------	-------------------

無断複写・掲載を禁ず。



小野谷機王株式会社

本社／福井県越前市家久町63-1 ☎(0778)22-2124(代)

営業所／札幌	☎(011)791-8588	新潟	☎(025)281-8251
仙台	☎(022)255-7408	名古屋	☎(052)354-1021
秋田	☎(018)864-7875	大阪	☎(06)6701-7315
東京	☎(03)5970-6011	福岡	☎(092)582-6743

「販売会社又は施工業者の方へのお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡して下さい。